区分60	専門分野 臨床検査総合管理	授業科目名	薬理学	単位数	1単位 （20時間）
開講時期	2年　後期	担当教員	岡本　信惠	担当教員の実務経験	(有)・無

◆実務経験の内容

愛媛県立衛生研究所で感染症サーベイランス事業、成人病、ATL.B型肝炎、糖尿病等の疫学に関する研究。腎移植センター兼務となり腎移植、骨髄移植の適合検査を担当
HLAワークショップに参加

対馬いづはら病院にて調剤業務、TDMを行う

◆授業の目的・目標

臨床検査値は治療薬そのものや他の医師による処方薬、一般用医薬品あるいは職場での化学物質の暴露などの影響によりその疾患でみられるべき検査値の変化が正確に反映されないことがある。
薬理学を学ぶことによりチーム医療の一員として検査値を正しくアセスメントできるようにする。

◆授業の概要・授業方針

講義と演習をとおして薬理学の総論を習得する

◆テキスト・参考資料等

南山堂
エース薬理学

◆成績評価の方法

授業計画		チェック欄
第1回	薬理学とは	
第2回	医薬品と食品の違い	
第3回	薬物の投与経路	
第4回	薬物の生体への作用について	
第5回	薬の運命	
第6回	薬物相互作用PK	
第7回	薬物相互作用PD	
第8回	薬物と臨床検査	
第9回	まとめ	
第10回	演習	